

玄海 竜二



概要

特別賞

氏 名 玄海 竜二 (げんかい りゅうじ)

(本名) 幡手 武義 (はたて だけよし)

職 業 旅役者 玄海竜二一座 座長

住 所 熊本市打越町 37-63

主な活動地 熊本県内外

江戸時代、歌舞伎の影響を強く受けて発展してきた大衆演劇は、観客との一体感やわかりやすく楽しめる内容を追求し、常に庶民の身近な娯楽として存在してきました。

玄海竜二氏は、大衆演劇の第一人者として、大衆演劇旅役者文化を全国に九州から発信することを目的として、公演やラジオ・テレビへの出演、ボランティア活動など多彩な活動を展開しています。

特に、平成二十一年夏のNHK熊本放送局「くまもとの風 特集番組「本日旗揚げ、玄海劇団く産山村の段」」に続き、平成二十二年に実施した「く産山村の段」では、「観客と演者の距離が近く、一体感が強い」大衆演劇の持つ魅力を最大限に活用し、約一ヶ月半にわたりの村民（劇団員）へ演劇指導を行い、村民による村民を観客とする劇を実施されました。笑いと感動による舞台は、多くの村人に演劇の素晴らしさと、地元のみ謡の素晴らしさを再認識する機会を提供するとともに、その取組みは、全国放映され、演劇に取り組む村人の姿は多くの感動を呼びました。大衆演劇の第一人者として、過疎に悩む村民の一体感に寄与するなど、文化による地域の活性化に大きく寄与しています。

これまでの活動歴

昭和三十五年	四歳で初舞台
昭和四十六年	十五歳で座長襲名
昭和五十三年	嘉穂劇場での全国座長大会初舞台
平成七年	九州演劇協会会長就任
平成十五年	ロサンゼルス公演
平成十八年	熊本城築城四百年記念創作舞台「清正」役
平成二十一～二十二年	NHK 特集番組「本日旗揚げ、玄海劇団く産山、五木、牛深」出演